

# Driveman® TW-2/TR-2 保証書

1-0038-04

お買上げの日から1年間、故障が発生した場合には販売店サービス窓口または弊社ドライブマン事業部に修理をお申付けください。無料にて修理または、弊社判断により製品交換をさせていただく場合が有りますので、あらかじめ承知ください。

保証期間内であっても以下の場合には有料とさせて頂きます。

1.この保証書の添付がない場合。  
2.保証書に販売店名、お客様の名前、保証開始の日付記載が無い場合。

3.(2)の記載内容が書き換えてある場合。

4.車両上の誤り、改造、修理などの行為が見受けられる場合。

5.落水、水没、取扱場所の不適などが原因とする故障の場合。

6.天災、地震、風水害、落雷、その他の自然災害、第三者による行為での故障及び破損。

7.車両搭載用ドライブレコーダー以外の用途に使用したこと。

8.車両の消耗や耗耗が原因の故障の場合は。

9.お客様の要望による出張修理を行う場合の出張料金。

10.無理な使用による機器及び不適な使用に起因して生じた故障及び破損。

11.接続している他の機器及び不適な使用に起因して生じた故障及び破損。

この保証書は日本国内においてのみ有効です。この保証書は再発行致しません。

製品保証はドライブマンに限定されます。SDカードは消耗品です。保証対象外となります。記録媒体の映像記録メモリなどが使用中、あるいは使用後、何らかの事情でその記録内容が消去、破壊された場合は弊社はその責任を一切負うものではありません。弊社の責任と保証は製品を限度とします。

本製品は事故の検証に役立つことを目的とした製品ですが完全な証拠として効力を保証する物ではありません。

本製品の故障又は使用により生ずる直接、間接の損害及び付随的損害については弊社は一切責任を負いません。



ドライブマン事業部 アサヒリサーチ株式会社  
〒140-0001 東京都品川区北品川3-3-8 三徳ビル4階  
弊社ホームページ <http://www.driveman.jp> support@driveman.jp

## 安全のための注意事項

ここに示す注意事項は、いずれも安全に関する大切な内容ですから、必ず守ってください。

### ● してはいけない内容

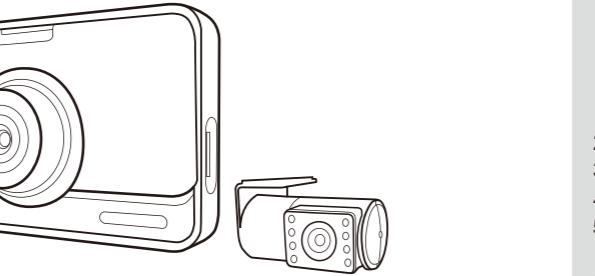
- 電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 画面(LCD)には、絶対に衝撃を加えないでください。衝撃を加えるとハネカ割れ、火災、感電、けがの原因となります。
- 電源ケーブルを抜く時は、フラグやコネクタを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルに傷がつき発熱、火災、けが、感電の原因となる恐れがあります。
- 本製品が水、液体、波によって濡れた場合は使用しないでください。ショートによる火災、感電の恐れがあります。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、動作不良などの原因となります。また、お客様による分解、改造をした結果発生した故障等については、保証期間内であっても有償修理となります。
- 本製品を濡れた手で握らないでください。特に電源ケーブルを濡れた手で触ると、感電や故障の原因となる恐れがありますので、ご注意ください。
- 安全のため運転中に操作をしないでください。運転中の操作は事故につながる恐れがあります。必ず停車後に操作して下さい。

### ● 必ず実行する内容

- 電源ケーブルは、確実に差し込んでください。差し込みが完全でないと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 本製品は、所定の位置に正しく取り付けた上でご使用下さい。誤った取り付けをされると、製品が正しく動作しないだけではなく、運転中の支障となったり、運転中に製品が落下する可能性がありますので大変危険です。
- 電源ケーブルはDC12VまたはDC24Vに接続してください。
- 煙が出たり、異臭がしたら、すぐに安全な場所でエンジンを切ってエンジンキーを抜いた状態で、電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。

## Driveman® TW-2/TR-2

### 取扱説明書 (保証書付き)



このたびはドライブマンTW-2/TR-2をお求めいただき、ありがとうございます。この取扱説明書に記載の「安全のための注意事項」をお読みください。取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しく使用してください。保証書は、大切に保管してください。

Copyright (C) 2019 ASAHI RESEARCH CORPORATION. All Rights Reserved.

### その他、注意事項

#### ※micro SDカードのご使用について

ドライブレコーダーで使用するmicro SDカードは、デジタルカメラ等と異なり過酷な環境(常時書き込み、温度変化)で使用しています。micro SDカードは消耗品ですので、毎日乗車(撮影)する場合約1年ぐらいを自安に貢換えることをお勧めします。  
**半年に1回は本体でフォーマットすることをお勧めします。**

**もし、事故に遭われた場合は必ず電源を切ってからmicro SDカードを本体から外し保管して下さい。電源を切らさずに抜いた場合は、最終ファイルが記録されません。**  
・もし社製品で撮影したSDカードを本体に差し込まないで下さい。  
・仕様書の保証は、製品に同梱のmicro SDカードをご使用した場合にかぎります。他のmicro SDカードの動作保証をするものではありません。  
・LCDのドット欠けや暗点が一部ある場合がありますが不良ではありませんのでご了承ください。  
・他社製の電源ケーブルを接続するとドライブマンが故障する場合があります。  
・micro SDカードを抜く際、カードが飛び出で紛失する場合がありますので、十分注意して下さい。  
・レンズが汚れていると綺麗な映像を得られません。お手入れは、柔らかい布等で汚れをお取りください。  
・万が一、何らかの理由により録画されなかった場合の録画内容の保証については弊社は一切の責任を負いません。

### 電波関係

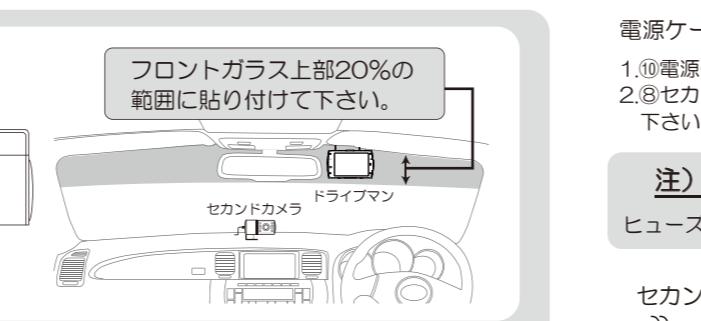
・強い電波の近くでは映像が乱れる場合があります。  
・放送局(アナログTV、AM、FMラジオ)送信電波塔や、無線局【業務局、アマチュア無線局、高出力27MHz不法CBラジオ等】基地局、移動局等の近くでは、強力な電波により録画映像の乱れや音声に無線の電波が飛び込むことがあります。

## 1. 梱包内容

梱包内容				オプション			
本体	セカンドカメラ (ケーブル約6m) 予備テープ	プラケット 予備テープ	車載用電源 ケーブル (約3m)	micro SDカード	取扱説明書 保証書1枚	GPSユニット (約3m)	防水セカンド カメラ (ケーブル約16m) 延長ケーブル (約3m)

※パッケージに、すべての製品が揃っているかご確認ください。  
※同梱されている純正品でご使用下さい。他の製品を使ってのご使用は動作保障しません。  
※本体以外はオプションでお買い求めいただけます。  
※micro SDカードは、メーカー等により使用できないものもあります。  
※micro SDカードはClass10以上のものをご使用ください。  
※画面(LCD)の保護シートを外してからご使用ください。  
※TR-2モデルは、GPSユニットが同梱されています。

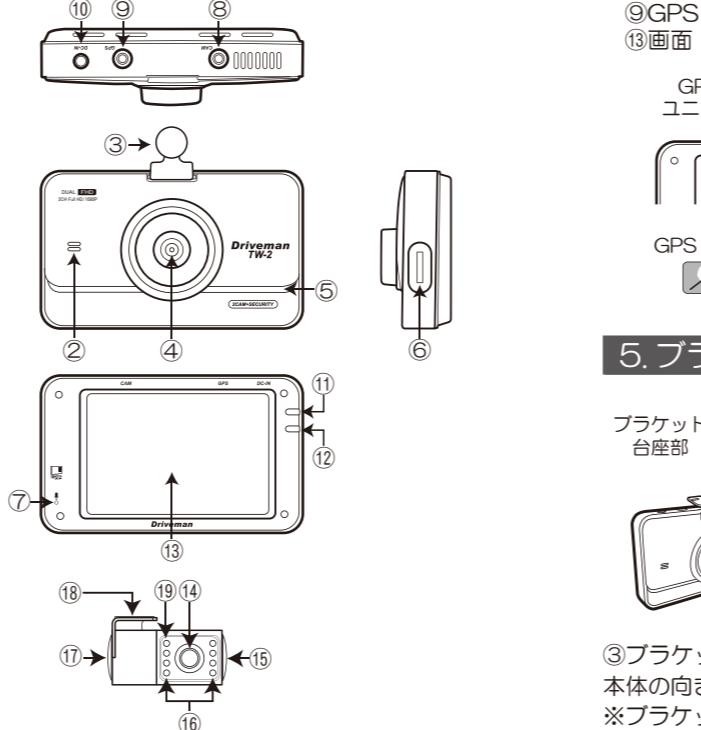
## 2. 本体取付、取り外しについてのご注意



- 運転中の視野の障害にならない位置。
- フロントガラス上部20%の範囲に貼り付けて下さい。
- 室内ミラーを方向調整しても接触しない位置。
- ワイパーで水滴が拭き取れる位置。
- セカンドカメラの取付は裏面にDrivemanのラベルが貼ってありますのでラベルが逆さまにならないよう取付けて下さい。
- 逆さまに取付けますと、映像が逆さまになります。
- セカンドカメラはセバレーのため用途にあわせて自由に設置できます。

- 注1) プラケットの画面テープは、本来の接着力が出るまでには一日ほどかかりますので、それまではあまり大きな力をかけないでください。  
注2) 取付作業中にレンズに触れないで下さい。

## 3. 各部名称



- ① 電源スイッチ  
② スピーカー  
③ プラケットボルト取付け部  
④ フロントカメラ レンズ  
⑤ フロントセキュリティ ライト  
⑥ micro SDカードスロット  
⑦ マイク  
⑧ セカンドカメラ接続部(CAM)  
⑨ GPSユニット接続部(GPS)  
⑩ 電源ケーブル接続部(DC-IN)
- ⑪ 電源 / 録画 赤色 LED  
⑫ 待機 / GPS受信 緑色 LED  
⑬ 画面 (LCD)  
⑭ セカンドカメラ レンズ  
⑮ セカンドカメラ 赤外線LED 7個  
⑯ セカンドカメラ 電源ケーブル接続部  
⑰ セカンドカメラ 取付け部  
⑱ セカンドカメラ 照度センサー (CDS) 1個

## 4. ケーブル接続

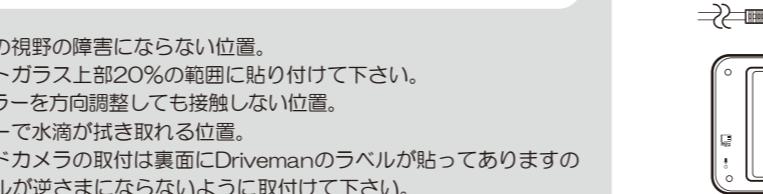
### 電源ケーブルの接続

- ⑩電源ケーブル接続部(DC-IN)に電源ケーブルを差し込んで下さい。
- ⑧セカンドカメラ接続部(CAM)にセカンドカメラケーブルを差し込んで下さい。

### 注) オーディオ等の背面から電源を取らないで下さい。

ヒューズボックスなどの安定した電力の取れるターミナルに接続して下さい。

### セカンドカメラ 車載用電源ケーブル



- 赤色 車のACC+ (プラス) 電源へ  
黒色 車のアース (マイナス) へ  
黄色 バッテリー (プラス) 電源へ

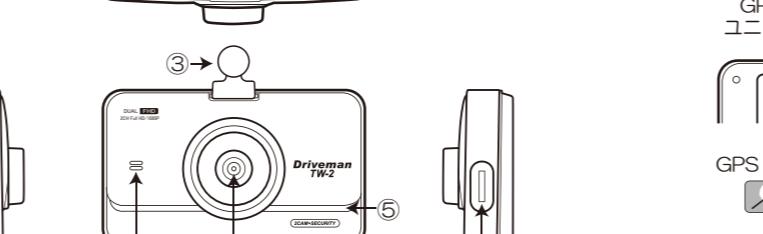
注) 必ず同梱された車載用電源ケーブルをお使いください。

### GPSユニット(オプション)の接続

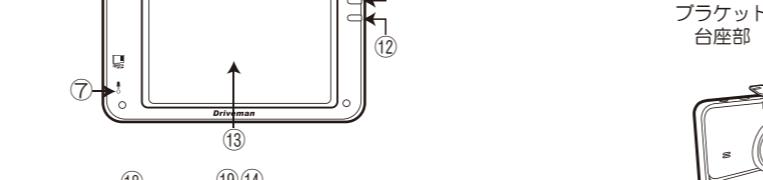
オプションのGPSユニットを接続すると日時が自動で補正され、位置情報、速度情報を記録します。  
※GPSの受信状況により多少時間がかかる場合がございます。

- ※GPS受信すると⑫待機 / GPS受信 緑色 LEDが点滅します。  
駐車中録画時は消灯します。

- ⑨GPSユニット接続部(GPS)にGPSユニットを差し込んで下さい。  
⑬画面(LCD)にGPSアイコン■が表示されます。

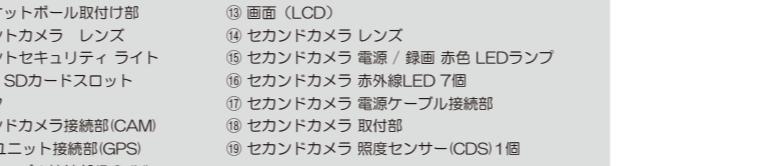


## 5. プラケットの取付、取り外し方



③プラケットボルト取付け部にプラケット台座部を差し込みます。  
本体の向きをご希望の角度に調整し、調整ネジを回し固定します。

※プラケットを無理に傾けると破損する場合がありますのでご注意下さい。  
取り外す場合は、③プラケットボルト取付け部のレバーを少し持ち上げると本体から外れます。



プラケットの両面テープの保護シートを剥がします。  
貼り付ける際は、ガラス面の汚れ(油など)を拭き取って下さい。

## 6. 操作方法

### 1. micro SDカードを入れて下さい。

※新しいmicro SDカードを入れると、「SDカードをフォーマットします」と音声と表示がでて再起動します。

SDカードをフォーマットします。  
少々お待ちください。

フォーマットが完了しました。

注1) micro SDカードが入っていない場合、「メモリーカードを確認してください」と表示と音声が出ます。  
micro SDカードの入れ忘れには十分ご注意ください。

注2) 録画中はmicro SDカードを絶対に抜かないでください。  
micro SDカードが破損する恐れがあります。録画停止確認後、micro SDカードを抜いてください。

2. エンジン始動で走行中録画が開始され「録画をスタートします」と音声が出ます。(⑪電源 / 録画 赤色 LEDが点滅し、⑯セカンドカメラ電源 / 録画 赤色 LEDランプが点滅します)。

3. 録画を停止するには、⑬画面(LCD)の下段にアイコンが表示されています。

一番左のメニュー ボタンを押すと各種メニュー画面が表示されます。(この時点では録画は停止していません)  
リアルタイム画面以外のアイコンを押すと「録画を終了します」と表示と音声が出て録画が停止し、⑫待機 緑色 LEDが点滅します。



### 7. 各種設定

#### メニュー画面



メニュー ボタン

#### 画面説明 (録画中に画面を押すと下段にアイコンが表示されます)



#### 走行中衝撃検知

4. 走行中に衝撃を検知すると、警告音が鳴り⑬画面(LCD)右下の手動録画が赤表示になります。(REC → EVT 切替わり、⑪電源 / 録画 赤色 LEDが点滅します)。衝撃検知した前後を録画しDriveEventに保存されます。

#### 手動録画

5. 走行中に手動録画アイコンを押すと、警告音が鳴り手動録画が赤表示になります。(REC → EVT 切替わり、⑪電源 / 録画 赤色 LEDが点滅します)。手動録画を押した前後を録画しDriveEventに保存されます。

6. エンジン停止で約10秒程で、「駐車モードに切り替えます」の音声と以下表示が出ます。(⑪電源 / 録画 赤色 LEDがOFFになります)。

⑪電源 / 録画 赤色 LEDと⑯フロントセキュリティライトが点滅します。

駐車モードに切り替えます。  
(高温下では録画が停止します。)

⑯フロントセキュリティライト

## 駐車中録画

6. エンジン停止で約10秒程で、「駐車モードに切り替えます」の音声と以下表示が出ます。(⑪電源 / 録画 赤色 LEDがOFFになります)。

⑪電源 / 録画 赤色 LEDと⑯フロントセキュリティライトが点滅します。

駐車モードに切り替えます。  
(高温下では録画が停止します。)

⑯フロントセキュリティライト

7. エンジン始動すると、「走行モードで録画をスタートします」の音声と表示が出ます。(⑪電源 / 録画 赤色 LEDがライブビューになります)。

**サポートセンターのご案内**

インターネット (Eメール)

support@driveman.jp

ホームページ

<http://www.driveman.jp>
**お客様サービスセンター**

TEL 03-5715-5432

 受付時間 平日 10:00~12:30 13:30~17:00  
 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始はお休み)

お客様サービスセンターにおけるお客様の個人情報のお取扱について  
 お客様より教えていただきました氏名、住所などの個人情報は、お客様から弊社製品へのご相談および修理対応などに利用させていただき、これらの目的以外に利用することはありません。

(キリトリ線)

Driveman TW-2 / TR-2 仕様	
撮影画素	フロントカラ: FULL HD 1920 x 1080 セカンドカメラ: FULL HD 1920 x 1080
ファイル形式	AVI / H.264
フレームレート	フロントカメラ: 15fps / 25fps / 30.5fps セカンドカメラ: 15fps / 25fps / 30fps
記録モード	走行モード / 走行衝撃録画 / 駐車モード 駐車中衝撃録画、駐車モーション録画
外部メモリ	micro SDHC (Class10) 8GB ~ 最大SDXC (Class10) 64GB 走行: 約 70MB
映像ファイル	走行衝撃、駐車衝撃、駐車モーション: 約 50MB
撮影時間	基準: 最高画質 30fps 1ファイル 約 25 秒 撮影環境によって時間は変動します。
言語	日本語
LCDディスプレイ	3.5 IPS カラー TFT / タッチ式
撮影画角	フロントカメラ: 幅 92度、垂直 48度、対角 110度 セカンドカメラ: 幅 82度、垂直 53度、対角 102度
レンズ	フロントカメラ: 3.6mm F2.4 固定焦点 (赤外線LED 7個搭載、照度センサー (CDS) 1個)
使用温度範囲	0°C ~ 70°C
電圧	DC 12V / 24V
消費電流	DC12V=最大400mA / DC24V=最大200mA
待機電力	コインバッテリー
内部電源	スーパーキャパシタ 電源OFF時 ファイル記録書込用
LEDランプ	フロントセキュリティライト (7個) 電源・録画: 赤色 点灯 待機中: 緑色 点灯 走行中 / 駐車中: 赤色 点滅
ナイトビジョン	ON / OFF 車線逸脱警告 / 前方衝突警報

※取扱説明書に記載のない機能が含まれる場合がございますのでDrivemanホームページを参照して下さい。  
<http://www.driveman.jp>  
 ※仕様および外観は、改良の為に変更する場合がございますが、あらかじめご了承ください。

**9. PC 再生**

パソコンは TW-2/TR-2 専用ビューアーソフトをお使い下さい。  
 ソフトはドライブマン公式サイトからダウンロード出来ます。

<http://www.driveman.jp/>

専用ビューアーソフトで再生すると、2画面同時再生が出来ます。  
 オプションの GPS ユニットを接続して撮影した場合、位置情報と速度を確認する事が出来ます。

※具体的なパソコンの操作については、パソコンメーカーにお問い合わせ下さい。

**ビューアーソフト画面**

**10. 録画時間**

フロント / セカンドカメラ録画時間  
 撮影時間 (SD割当はデフォルトの走行70+イベント30)

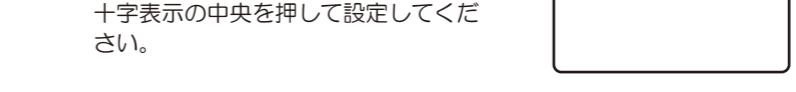
画質	フレームレート	8GB	16GB	32GB	64GB
最高画質	30.5fps	約40分	約1時間25分	約2時間45分	約5時間45分
	25fps	約50分	約1時間40分	約3時間20分	約6時間55分
	15fps	約1時間25分	約2時間50分	約5時間35分	約11時間35分
高画質	30.5fps	約50分	約1時間40分	約3時間20分	約6時間55分
	25fps	約1時間	約2時間	約3時間55分	約8時間10分
	15fps	約1時間40分	約3時間25分	約6時間40分	約13時間55分
一般画質	30.5fps	約1時間5分	約2時間15分	約4時間30分	約9時間15分
	25fps	約1時間15分	約2時間35分	約5時間	約10時間25分
	15fps	約2時間5分	約4時間20分	約8時間20分	約17時間20分

**11. もし事故に遭われた場合のご注意**

- もし事故に遭われた場合は、①電源スイッチをOFFにしてからmicro SDカードを抜いて保管してください。


**12. 画面操作が出来なくなつた場合**

- ⑬ 画面 (LCD) の操作が出来なくなつた場合は約10秒間指で押してください。録画が停止しタッチ補正画面が表示されます。



タッチ補正画面  
 十字表示の中央を押してください。

※取扱説明書に記載のない機能が含まれる場合がございますのでDrivemanホームページを参照して下さい。  
<http://www.driveman.jp>  
 ※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。



アイコンを押すと画面設定画面が表示されます。

画面明るさ: 1 / 2 / 3 (数字が大きいほど明るくなります)

LCDオフ: 常時オン、1分後オフ、5分後オフ  
 ライブビューから何分後に時計表示又はLCDオフに切り替えるかの設定です。

時間表示: オン、オフ  
 ⑯画面 (LCD) がオフになった時、時計表示をする、表示しないの設定です。  
 タッチ補正: タッチパネルの位置調整。タッチ修正を押すと設定画面が表示されますが、+字表示を順番に押してください。最後に「設定を完了しました」と表示されます。



アイコンを押すと音声設定画面が表示されます。

マイク: オン / オフ 音声を録音する、録音しないの設定です。

衝撃音: 1 / 2 / 3 / オフ 衝撃を検知した時に検知音が出来ます。

案内音: 1 / 2 / 3 / オフ 案内音が出ます。

※衝撃音、案内音ともに数字が大きいほど音が大きくなります。

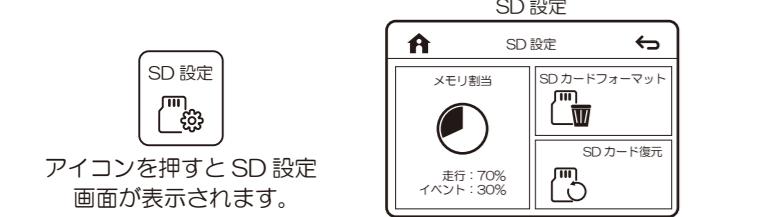


時計設定を押し時計設定アイコンを押すと設定画面が表示されます。

現在時間: 手動で時間設定を行います。

西暦～秒までを上下ボタンで設定して下さい。

設定し終わったら、Jボタンを押して下さい。

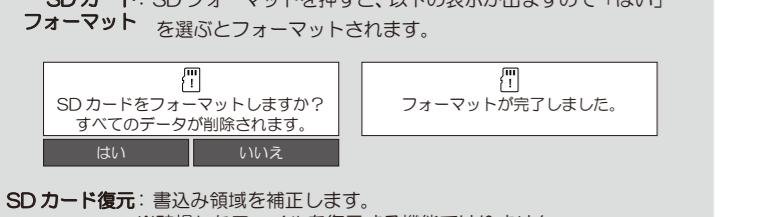


SDカードを押すとSD設定画面が表示されます。

メモリ割合: メモリ割合を押すと、走行とイベントのパーセントの数値が変わり、保存領域の割合を調整する事が出来ます。

走行: 70% 60% 50% 90% 80%

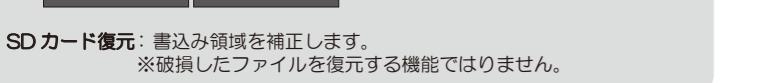
イベント: 30% 40% 50% 10% 20%



SDカード: SDフォーマットを押すと、以下の表示が出来ますので「はい」を選択するとフォーマットされます。

SDカードをフォーマットしますか? すべてのデータが削除されます。

はい わいえ



SDカード復元: 書込み領域を補正します。

※破損したファイルを復元する機能ではありません。

はい わいえ

システム保護のため【高温保護モード】が作動して録画が終了しました。

システム保護のため【高温保護モード】が作動して録画が終了しました。